文化でつながる。未来とつながる。
THE FUTURE IS ART

Tokyo Tokyo FESTIVAL

パビリオン
トウキョウ
2021

2021年6月18日
公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
パビリオン・トウキョウ2021実行委員会

Tokyo Tokyo FESTIVALスペシャル13
パビリオン・トウキョウ2021

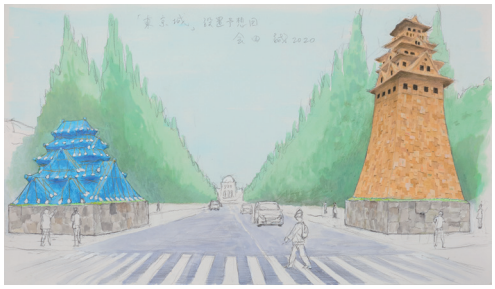
パビリオン会場詳細発表（追加2ヶ所）

明治神宮外苑 いちょう並木入口 ／ 渋谷区役所 第二美竹分庁舎

関連イベント「パビリオン・トウキョウ2021 シンポジウム」開催決定

会田誠 / Makoto Aida
東京城 / Tokyo Castle

会場：明治神宮外苑 いちょう並木入口
東京都港区北青山2丁目1番地先



東京城　作：会田誠〈本プロジェクト案〉
撮影：宮島径　© AIDA Makoto　Courtesy of Mizuma Art Gallery

草間彌生 / Yayoi Kusama
オブリタレーションルーム / The Obliteration Room

会場：渋谷区役所 第二美竹分庁舎
東京都渋谷区渋谷 1 -18-21

オブリタレーションルーム　作：草間彌生〈本プロジェクト案〉
©YAYOI KUSAMA　Yayoi Kusama / The obliteration room 2002-present
Collaboration between Yayoi Kusama and Queensland Art Gallery.
Commissioned Queensland Art Gallery. Gift of the artist through the Queensland Art Gallery Foundation 2012
Collection: Queensland Art Gallery, Australia　Photograph: QAGOMA Photography
協力：オオタファインアーツ

【開催概要】

会期：2021（令和3）年7月1日（木）～9月5日（日）

鑑賞時間：各パビリオンごとに異なりますので、公式サイトをご覧ください。鑑賞時間は変更になる可能性があります。最新情報は公式サイトにてご確認ください。

※一部のパビリオンには休館日がございます。また、入場料や事前予約が必要な会場がありますのでご注意ください。

会場：新国立競技場周辺エリアを中心に東京都内各所
ビクタースタジオ前／明治神宮外苑 いちょう並木入口／国際連合大学前／旧こどもの城前／渋谷区役所 第二美竹分庁舎／代々木公園 パノラマ広場付近／kudan house庭園／浜離宮恩賜庭園 延遼館跡／高輪ゲートウェイ駅 改札内

パビリオン・クリエイター：藤森照信／妹島和世／藤本壮介／平田晃久／石上純也／藤原徹平／会田誠／草間彌生

特別参加：真鍋大度 + Rhizomatiks

主催：東京都／公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京／パビリオン・トウキョウ2021実行委員会

企画：ワタリウム美術館

公式サイト：https://paviliontokyo.jp/

東京都　ARTS COUNCIL TOKYO

企画：
WATARI-UM
The Watari Museum of Contemporary Art

【シンポジウム】

本企画「パビリオン・トウキョウ2021」で実際にパビリオンを設計したクリエイターに、隈研吾（建築家）、ジャーナリスト、経済学者など多彩なスピーカーを交えて開催します。本企画ではいったい何を伝えようとしているのか？
なぜ今、東京でこの実験的な企みをしかけたのか？ その真意をディスカッションします。

2021年7月2日（金） 18:00-20:00

隈研吾 建築家／パビリオン・トウキョウ2021実行委員会　名誉実行委員長
藤原徹平 建築家／パビリオン・クリエイター
清野由美 ジャーナリスト

7月3日（土） 15:00-17:00

進士五十八 福井県立大学学長／造園学者／パビリオン・トウキョウ2021実行委員会　実行委員
妹島和世 建築家／パビリオン・クリエイター
藤原徹平 建築家／パビリオン・クリエイター

7月3日（土） 18:00-20:00

米倉誠一郎 経済学者／パビリオン・トウキョウ2021実行委員会　実行委員
石上純也 建築家／パビリオン・クリエイター

7月9日（金） 18:00-20:00

藤森照信 建築家／パビリオン・クリエイター
平田晃久 建築家／パビリオン・クリエイター

7月10日（土） 15:00-17:00

会田誠 アーティスト／パビリオン・クリエイター
岡啓輔 建築家
和多利浩一 ワタリウム美術館CEO／パビリオン・トウキョウ2021実行委員会　制作委員長

7月10日（土） 18:00-20:00

藤本壮介 建築家／パビリオン・クリエイター
真鍋大度 Rhizomatiks／パビリオン・トウキョウ2021　特別参加

会場：**国際連合大学** 1階奥　アネックス・スペース　東京都渋谷区神宮前5-5 -70

＊ 会場参加には、事前予約が必要です。予約方法は公式サイトをご覧ください。 参加：無料

＊ 本シンポジウムは、ライブ配信でもご視聴いただけます。また、シンポジウム終了後、後日、収録動画配信も予定しております。視聴方法は公式サイトをご覧ください。

https://paviliontokyo.jp/

真鍋大度 + Rhizomatiks “2020-2021”の最新イメージ発表

【特別参加】

真鍋大度 + Rhizomatiks / Daito Manabe + Rhizomatiks

“2020-2021” / “2020-2021”

会場：ワタリウム美術館 向かい側の空地　東京都渋谷区神宮前3-41-5

この作品では、もうひとつの東京2020を展示します。2020年春の最初の緊急事態宣言から現在までに収集した様々なデータを使用して、AIが生成する狂喜乱舞する東京の姿。本来使用されるはずだったデータや中止になったイベントに関する情報などの特徴を抽出し抽象化して文字や映像に変換し続けます。それらはディスプレイに光となって表示されますが、人々が目にすることができるのはそれらの幻影です。
（真鍋大度 + Rhizomatiks）

“2020-2021” 作：真鍋大度 + Rhizomatiks 〈本プロジェクト案〉

rhizomatiks

ライゾマティクス: 技術と表現の新しい可能性を探求し、研究開発要素の強い実験的なプロジェクトを中心に、ハード・ソフトの開発から、オペレーションまで、プロジェクトにおける全ての工程に責任を持ち、人とテクノロジーの関係について研究しながらR&Dプロジェクトや作品制作を行う。また、外部のアーティストや研究者・科学者などとのコラボレーションワークを通じ、カッティングエッジな表現作品、研究を世の中に発表している。

【SNSでも情報発信中】

https://www.facebook.com/paviliontokyo

https://www.instagram.com/paviliontokyo/

https://twitter.com/paviliontokyo

*内容は変更になる可能性があります。
*専用の駐車場はございません。近隣の駐車場は限られておりますので、お車でのご来場は控えていただきますようお願いします。
*荒天候時の対応については、公式サイトにてご確認ください。
*本展示及びシンポジウムは、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底して実施します。また、ご来場のお客様へも感染症対策へのご理解・ご協力を賜りたく、公式サイトに記載の内容をご一読いただき、遵守くださいますようお願いします。

アクセス・ご鑑賞にあたっての詳細は、公式サイトにてご確認ください。

https://paviliontokyo.jp/

「パビリオン・トウキョウ2021」とは

「パビリオン・トウキョウ2021」とは、「Tokyo Tokyo FESTIVAL スペシャル13」のひとつとして、東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京、パビリオン・トウキョウ2021実行委員会によって開催されるイベントです。「パビリオン・トウキョウ2021」は新国立競技場を中心とする複数の場所に、建物やオブジェを設置し、自由で新しい都市のランドスケープを提案する世界初の試みです。観客は、地図を片手に宝探しのように、あるいは散歩のかたわらに、世界で活躍する建築家やアーティストたちがそれぞれの未来への願いを表したパビリオンを巡ることができます。

「生きている東京」を　――　いつの頃からか、東京では再開発という大きなエリア改造が多数進行している。どこも、便利でクリーンで見違えるように変身し、私たちはそこでたくさんの恩恵をうけ、豊かな生活を満喫している。一方、区立青山小学校出身の私には、かつて青山通りを偉そうに走っていた都電、その車庫のあった旧「こどもの城」辺りの空虚なほど広い空、渋谷駅では戦後の悲しみに遭遇し怖かった記憶が残っている。街にはそんな心に残るシーンが必ず仕込まれていた。実は今回の「パビリオン・トウキョウ2021」という企画は、そんな都市の物語を新たに作ることを目指している。コロナ禍により世界が大きく変化しようとしている2021年、夏。その年に、存在し得ない不思議なパビリオンが東京の街に出没したという事、それが多くの人の心の中に少しだけでも届いたなら、この企画は大成功です。開催中の67日間、そんな「生きている東京」を実感してください。

パビリオン・トウキョウ2021実行委員長　和多利恵津子

【関連イベント】展覧会「パビリオン・トウキョウ2021展 at ワタリウム美術館」

会期：2021（令和3）年6月19日（土）- 9月5日（日）

本展は「パビリオン・トウキョウ2021」をより深く知り、楽しんでもらい、多くの方に足を運んでもらうことを目指して開催します。

展示室では、クリエイター7名によるパビリオン制作時のプロセス、スケッチや図面、模型、実際に使用された素材などを展示します。またそれぞれのパビリオンのコンセプトについて自身が語る映像のほか、7名のクリエイターのこれまでの活動や作品を伝える〈特別年表〉やドキュメント、映像も展示します（映像制作：柿本ケンサク）。

【お問い合わせ先】

パビリオン・トウキョウ 2021実行委員会事務局　ワタリウム美術館内（担当：杉山）
TEL: 03-3402-3001／FAX: 03-3405-7714　E-mail: info@paviliontokyo.jp
公式サイト：https://paviliontokyo.jp

Tokyo Tokyo FESTIVALとは

オリンピック・パラリンピックが開催される東京を文化の面から盛り上げるため、多彩な文化プログラムを展開し、芸術文化都市東京の魅力を伝える取組です。

Tokyo Tokyo FESTIVALスペシャル13とは

斬新で独創的な企画や、より多くの人々が参加できる企画を幅広く募り、Tokyo Tokyo FESTIVALの中核を彩る事業として、東京都及び公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京が実施するものです。国内外から応募のあった2,436件から選定し13の企画を、「Tokyo Tokyo FESTIVALスペシャル13」と総称し、展開しています。
公式WEBサイト：https://ttf-koubo.jp